

【22_225技術系メルマガ】トレーダーのための『口座管理』の話

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

よく届くメールのトップ5くらいに入るもので

「僕がどこのブローカーを使っているか？」「どこのブローカーがおススメか？」

という質問がかなり多いです。

これについては、過去にも何度か僕なりの考えをメルマガやYouTube映像でも発信したことがあります。

▼(参考)ブローカーの選び方▼

<https://youtu.be/fschiS5Kt7Y>

トレーダーがブローカーに対して求めることの優先度は、その人によって細かく分かれるところですが。。。

例えば

- ・スプレッドが安定的に小さい方が良い
- ・口座開設後のボーナスクレジットがあるか(海外口座に多い)
- ・そもそもブローカーとして信頼度が高いか？

大きく分けるとこんなところですが、細分化すれば条件は無数に出てきますね。

そんな中で、僕がトレードする立場としてブローカーを選ぶ際、何を一番重要視しているのかについて

今日は話をまとめたいと思います。

□
■ 前提。トレーダーの一番のミッションは【トレードで稼ぐ】ことである

「何言ってんだ、アタリマエだろうが」って話をいきなりサブタイトルにもってきてしまいましたが
実際問題、僕がブローカーを選定する際に一番重要視しているポイントは
この前提を外さないことなのです。

つまり、トレードによって『資金を増やす(稼ぐ)』ことを目的とし、その目的に沿って
どのようにブローカーを活用したらよいか？を自分なりに結論づける必要があります。

僕は現在、国内口座を1口座、海外口座1口座に分けて運用を行っています。

国内と海外のブローカーの違いについては、以前のメルマガ(【066】通目参照)で書いているので

詳しくはそちらを参照してみてください。

わざわざ国内と海外で分けているのは、税制の問題と、資金分散によるリスク分散
(例えば、起用しているブローカーが倒産しても、すべての資金がなくなるわけなくなる)

が主な目的です。

国内のブローカーは、すごく簡単にいうと、いくら稼いでも利益に対して課税約20%で固定されている(分離課税制)決まりがあるのと

少なくとも投入した資金は戻ってくるように保証しなければならない決まりがある(信託保全義務)ので

多額の資金を運用するなら、国内口座で行うのが一番良い。

一方、レバレッジが個人口座だと25倍(法人でも50倍)に抑えられているので

レバレッジを利かせることを考えると、あまりリスクを張れない(張らせてくれない)というデメリットもあります。

そこで僕は、一部の小資金を海外口座で運用し、月ごとの利益を国内口座や自分の事業用資金に振り向ける

といった使い方をしています。

ですので、海外口座での運用は『種銭作り』、国内口座は堅い運用のために用いる。

そんな組み合わせを講じることで、それぞれの特徴を活かして『稼ぐ運用』をする仕組みを作るわけですね。

ですから、よく話題になる

「どこの口座がいいのか」を知ろうとすることは、本質的にはあまり意味がなくて

今回紹介したように、それぞれ起用するブローカーにどんな特徴があり

自分の求める目的にどの程度沿っているかを知りつつ、組み合わせを考えることが重要です。

機会があれば、もうちょっと具体的な考え方なども紹介したいと思います。